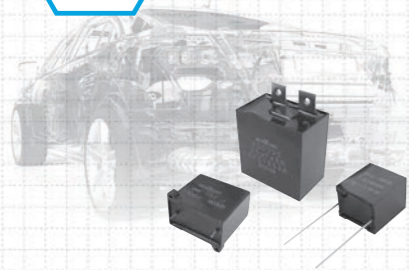




秋田指月が品質マネジメントの国際規格を取得



写真の商品はサンプル品です

秋田指月株式会社が、国際規格「ISO/TS16949」を取得しました。「ISO/TS16949」とは、お客さまから高度な品質管理体制が求められる、自動車業界向けの品質マネジメントシステム規格です。この規格を取得したことで、グローバル市場へと参入する際に、自らが高度な品質マネジメントシステムを保有していることを世界に証明することができます。認証の対象となったのは、自動車用の「直流平滑用コンデンサモジュール」。電気自動車など、次世代のエコカーに欠かせないコンデンサです。国内・海外を問わず、今後ますます拡大していく電気自動車市場に向け、その確かな品質をもって、積極的に拡販してまいります。



高校生インターンシップの実施



シヅキでは、2016年10月、3日間のインターンシップを実施。近隣の工業高校から2年生の生徒3名が参加し、構内の安全パトロールやCADを使った製図、工場での製品の組み立てなどを体験してもらいました。参加した学生からは「学校では学ぶことのできない体験ができた」とお礼のお手紙をいただきました。今後もこのような取り組みを通して、地域や社会への貢献に努めてまいります。



難燃性ガス入り
高圧進相コンデンサ

でしょ？

んだよ。火に強いつて、クール
第42回遊澤賞」も受賞した
評価されて「日本電気協会
1997年には安全性が
いろんな場所で活躍中。
病院や学校、マンションまで、
火災への安全性が高まって、
採用したのさ。そのおかげで
難燃性の「SF6ガス」を
ていた合成油に代わって、
それまで絶縁体に使われ
タイプのコンデンサ。
した、世界初のオイルレス
ボクらは1984年に卒業

難燃性ガス入り
高圧進相コンデンサ

卒業生の手紙 ⑤
火災に強い難燃性、
世界初の
クールな技術！

新型アクティブフィルタを開発

～小型・小容量タイプで、省スペースと省エネを実現～

体積1/2、質量1/3。競争力を強めた小型商品の投入へ

システムや機器を動かす電気のなかに高調波が含まれていると、その性能を十分に発揮できなかつたり、熱やノイズが発生したり、最悪の場合は故障を引き起こすこともあります。周波数と電圧が一定で、高調波の含有が少ない「質の高い電気」を実現するためには、高調波に働きかけてその影響を打ち消す「アクティブフィルタ」が必要です。

この度シヅキでは、補償容量が10,20,30kVAの小型・小容量タイプの「新型アクティブフィルタ」を開発しました。当社の標準品と比較し、その体積は約1/2、質量は約1/3という小型化を実現。省スペース性はもちろん、施工性も向上し、取付工事も一段と楽になりました。さらに、軽負荷時に装置が自動待機モードに切り替わる「負荷連動運転機能」を標準搭載しており、省エネにも貢献。新たなニーズの創出をめざします。

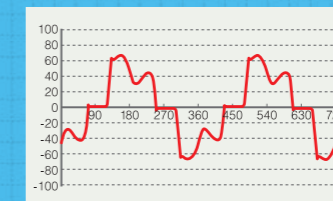


5月17日から開催された
「JECA FAIR2017 ～第65回電設工業展～」に
参考出展しました!

アクティブフィルタの仕組みについて

アクティブフィルタは、発生した高調波に対して「逆」の補償電流を流すことにより、その高調波を打ち消します。これによって、乱れた電気の波形がなめらかに変わり、「質の高い電気」を実現しているのです。つまり、「アクティブ」という名前の通り、自ら高調波に働きかける「能動型」のフィルタということです。

対策前



対策後

